

令和4年度 江戸川区立東小松川小学校 オリンピック・パラリンピック教育レガシー創造プラン

【江戸川区オリンピック・パラリンピック推進計画】	学校の教育目標	【地域の実情】 【学校の実情】 【子どもの実態】 【教師の願い】 【保護者の願い】
	ひがこまっ子は、 みんな仲よし、夢がある 思いやりのある子 考える子 やりぬく子 じょうぶな子	

学校のオリンピック・パラリンピック教育の重点目標
<p>・自分で考え友達と学び合い、上手に表現できる子</p> <p>・健やかな心と健康な体をもち、たくましく生きる子</p>

めざす児童像		
One for all, All for one (ボランティア精神の醸成)	世界はひとつ (異文化理解・共生社会の創造)	Challenge your limits (限界への挑戦)
・自ら考え、行動し、自律した考えをもつことのできる子 ・先人の培ってきた、江戸川区のボランティア精神を誇りに思い、自ら率先してボランティア活動を継承できる子	・ふるさと江戸川や国を愛するとともに、他者と協働して、平和な世界の発展に寄与できる子 ・共生地域の実現をめざし、障害があるないに関わらず、全ての人々が自己実現を目指すことができる社会の実現を考えられる子	・生涯を通して、健康的な生活を送ろうと考えられる子 ・自らの夢や高い理想をもち、その実現に向けて、不断の努力を行える子
学習活動(日常的な指導・各教科・道徳・外国語活動・総合的な学習の時間・特別活動・読書科)		
1年	思いやりの心をもとう(日常・道徳) 他の人の気持ちを考えて行動し、人のために掃除や当番・係活動を率先して行う。	国際理解、国際親善(道徳、生活、音楽) 世界の挨拶や音楽について知り、興味を高める。昔から日本に伝わる遊びを行う。
2年	思いやりの心を育てる(道徳) 集団生活を充実し、より良い学校生活を送る。人のために活動する。(日常・道徳)	国際理解、国際親善(道徳・音楽) 世界の絵本や本に親しむ。(読書科) 日本の伝承遊びを行う。(生活)
3年	思いやる心について考えよう(道徳・日常) 困っている人に思いを寄せることの大切さに気付き、相手の気持ちや立場を考えた行動をする。	国際理解(外国語活動・道徳) 世界の国の挨拶を知ろう。 英語で自己紹介をしよう。
4年	持続可能な社会づくり(日常・社会) 節水やゴミの分別などを通して、環境を考えた行動をする。	パラリンピックを知ろう(体育・総合) パラリンピックについて調べたり、パラピアンと交流したりする。
5年	地球を守ろう(総合・日常) 地球を救うためのエコ活動を通して、地球の環境を考えた行動をする。	地域の伝統的な物を知ろう(社会) 日本の特産物や伝統工芸を調べ伝える。
6年	すずんで社会の役に立つ(道徳・日常) 働くことの意義について多面的に考え、すずんで公共のために役立とうとする態度を養う。	世界となかよし(総合・日常) (異文化理解・共生社会の創造) 興味のある国について調べ、日本と他国との関わりや、日本のよさについてまとめる。

環境整備
 校内にオリンピック・パラリンピックレガシーコーナーを設けて、掲示物を通して興味関心を高める。

家庭・地域との連携
 各行事や活動において学校がオリンピック・パラリンピックレガシーを意識して取り組んでいることを、学校のホームページや手紙、校内の掲示を通して喚起

推進体制
 オリンピック・パラリンピックレガシーの推進リーダーを中心に行事計画を推進する。